

~令和4年4月1日に札の辻スクエアがオープン~

区立産業振興センター・三田図書館を開設します!

令和3年12月21日 区長記者発表

「札の辻スクエア」の開設

区は、区の産業振興の拠点となる「産業振興センター」と区内最大の面積・最多の蔵書を有する「三田図書館」という2つの機能を複合施設として整備し、令和4年4月1日(金曜)に、区の「産業」と「学び」を支える新たな拠点として「札の辻スクエア」を開設!

建物の概要

住所 港区芝五丁目36番4号

交通

JR田町駅三田口「西口」

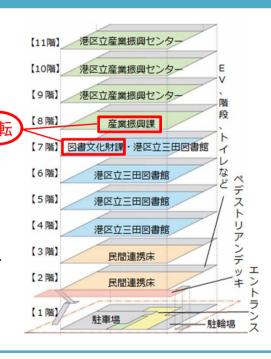
から徒歩4分

都営三田線・浅草線三田 駅A2出口から徒歩2分

駐車台数:52台 原付置場:7台 駐輪場:388台

シェアリングサイクルポート:10台

※駐車場は、路外駐車場として、札の辻 スクエアの利用者以外の方も利用可能





「札の辻スクエア」の開設

「札の辻スクエア」という愛称は、 区内在住・在勤・在学者からの公募で決定!

応募数174作品の中から選出



歴史的な経緯がある 「札の辻」の名を現代に残す

人々が集うという意味

「札の辻」の由来は?

交差点名として残っている「札の辻」は、<mark>江戸時代の</mark> 高札場で、きまりや注意などを多くの人々に知らせ る場所だったことに由来している。

江戸初期の元和2年(1616年)、この「札の辻」に芝口門が建てられ、江戸の町の正面の入り口としての役割を担っていた。





産業振興センター

区の「企業・人・地域の力」を一つに結び付ける産業振興拠点となり、最新の情報や技術を提供。産業振興センターは、商工会館、 港勤労福祉会館の一部の機能を移転し、さらに新たな機能が追加される。

<開館時間> 月曜~土曜:午前9時~午後9時30分

日曜:午前9時~午後5時

<休館日> 12月31日、1月1日

新たな機能

◆ホール大、ホール小

セミナー、発表会、展示会、式典、ワークショップ等、幅広い用途に対応。

◆ビジネスサポートファクトリー

クリエイター、デザイナー、起業家などのアイデアの具現化、 試作品製作のための3Dプリンター、レーザー加工機など、 先端設備機器を設置。

◆コワーキングスペース

スタートアップ、起業家、個人事業主、事業者等の働きやすいワークスペースを提供。コミュニティー形成を促進。





三田図書館

多くの利用者に親しまれてきた「三田図書館」が 新たな出会いと発見にあふれ、未来を拓く「学び」 を支える場として移転開設。区立図書館として最 大面積及び最多の蔵書を持つ図書館となる。 また、地域の核となる図書館として、産業振興セ ンターと連携し、ビジネス関連図書の充実やビジ ネス支援専用のレファレンスサービスの提供など、 多様化・高度化する利用者ニーズに対応した質の 高いサービスを提供。

蔵書数

図書:約26万8000点 雑誌:約1万1000点 視聴覚資料:約1万200点 合計:約29万点

<開館時間>

月曜~土曜:午前9時~午後8時 日曜・祝日・12月28日:午前9時~午後5時

- <休館日>
 - ・毎月第3木曜(祝日にあたる場合は開館し、 前日の水曜に休館)
 - ·特別整理期間(年間10日以内)
 - ·年末年始(12月29日~1月3日)



新たな機能

- ◆予約資料コーナー 利用者が自身で予約資料の貸し出し処理が可能に。
- ◆座席予約システム 事前に閲覧席を予約できるシステムを導入。

民間連携床

全国連携施策の展開

地域の活性化・魅力の創出

財政負担の軽減

2・3階に民間連携床を整備

■地域ニーズに対応するため、飲食・生鮮食品の物販機能など、食を中心とした 商業サービスを展開!



■ 区民の豊かな暮らしやまちの魅力を向上するための「にぎわい」を創出!

■区、区民、民間企業などと全国各地域との「つなぐ機能」の強化につながる施策を展開!

日本全国の食や 食材を用いた 飲食·物販活動

- ■全国各地域の珍しい特産品を仕入れ区民などへ販売
- ■全国各地の自治体と連携した物産展などの開催

区と全国を つなぐ 活動の促進

- ■全国各地域の生産者自らが販売する機会の提供
- ■地域の特産品を使った体験イベント
- ■自治体のPRパネル展示

